

令和3年度 大豆栽培管理情報第5号

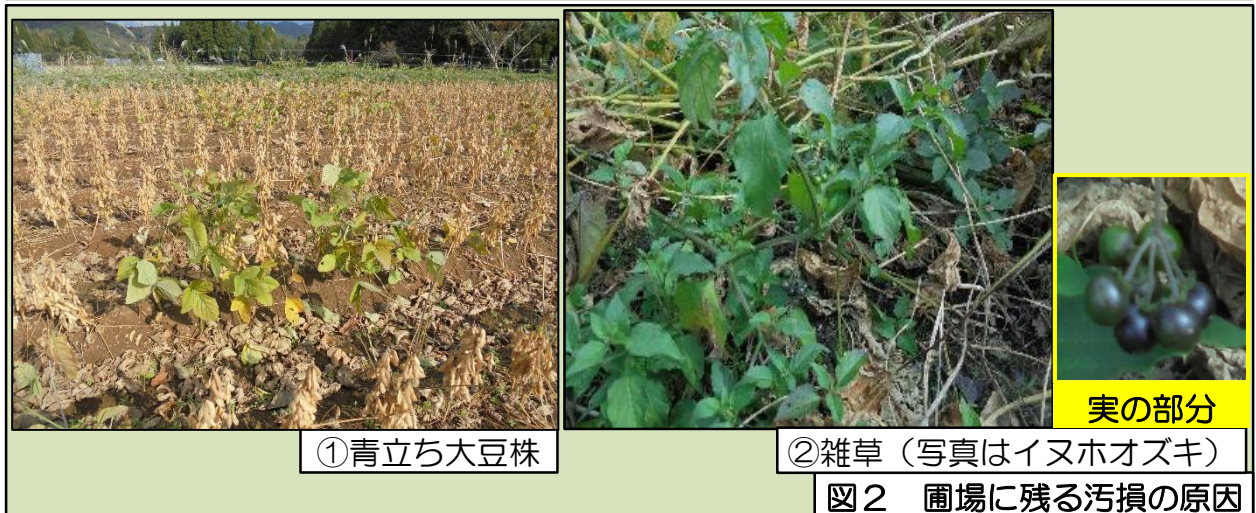
令和3年10月発行

大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班

5. 収穫までの管理作業

・本年産大豆の収穫まで約1か月半となりました。汚損粒や獣害対策を適切に行い、収量・品質の低下を防ぎましょう

1) 汚損粒対策 ～一度汚れたら削っても磨いても取れません！～



汚損粒の発生原因	対策で徹底する点
収穫期の圃場に残る雑草の汁	雑草の抜取り
青立ちした大豆の汁 (カメムシに莢を吸われる、葉腐病等により発生)	青立ち大豆の抜取り
収穫時にかみ込んだ土による汚れ	作業前の刈取り高さ調節

ポイント

- ・栽培期間中に行う防除の仕上げです。収穫まで定期的に圃場を見回り、汚損の原因を確実に取り除きましょう。
- ・収穫前（落葉終期から収穫14日前）の除草剤散布はできません。
雑草は、青立ち大豆株とともに抜取りましょう。
- ・収穫時に土をかまないよう、コンバインの刈取り高さを調節しましょう。

2) 獣害対策 ～一晩で収穫物が台無しです！～

- (1) **ワイヤーメッシュ柵** 地際、支柱、継ぎ目等の点検及び補修
- (2) **電気柵** 昼間も通電、電線高さ・支柱間隔の調整、ダミー線は電線に交換
※「害獣は夜行性」という思い込みによるタイマー通電や、脅し・だまし目的の脅し道具やダミー防護柵は被害を増やす元です！
- (3) **共通** 防護柵の周り、畦畔、山林沿い斜面等の草刈

お問い合わせ先：電話097-506-5791

ホームページ：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html>